

四 爭議發生原因

待遇改善

五 爭議經過及解決

本映畫館ハ本月四日舊館主田中義之ヨリ現館主ガ譲リ受ケ前營業主當時其儘ヲ繼承シ營業中ナルガ從業員ハ營業主ノ變更ヲ機會ニ待遇改善ノ要求ヲナシツ、アリタルモ何等交渉進捗セズ在昔今日ニ至リタルモノナルガ最近勃發シタル京阪神三都映畫館ノ爭議ニ刺戟セラレ全國映畫從業員組合ノ指導ヲ受ケ六月二十四日九項目ニ亙ル別紙(一)ノ歎願書ヲ提出シ爾來營業繼續ノ儘平穩裡ニ組合爭議部長富家榮、從業員代表、松井純、全松浦愛洲等ニ於テ折衝中ニアリタルガ六月二十九日午後六時ヨリ松浦ヲ除ク前記三名ハ全館事務所ニ於テ館主篠阪正直、支配人宮川源二郎ニ會見シ最後の折衝ヲ試ミタル結果午後八時三十分ニ至リ別紙(二)覺書ヲ作製シ圓滿解決ヲ告ゲタリ

別紙(一)

歎願書

左記各條承認ノ上即時發表實施下サル様歎願致シマス

一、負傷疾病ニ關スル件

(イ) 公傷ノ場合ノ治療費休業中ノ給料全額并ニ傷害ヲ爲シタルトキハ見舞金ヲ支給サレタシ

(ロ) 病氣缺勤ノ場合ハ給料ノ全額ヲ支給サレタシ

(ハ) 臨時代人手當ハ館主側ヨリ支給サレタシ

二、公休ヲ一ヶ月二日制定サレタシ

但シ日曜日、祭日、初日等ヲ除キ營業ニ差支ナキ様交代ニテ休業スルコト

三、月給ノ中途貸ヲ實行サレタシ

四、諸手當ニ關スル件

(イ) 試寫代復活サレタシ

(ロ) 早出手當ヲ午前十一時出勤ノ場合ハ三十錢午前十時ノ場合